福祉サービス第三者評価の結果

令和2年2月21日提出(評価機関→推進委員会)







1施設・事業所情報

(1) 事業所概況

事業所名称 (施設名)	めぐみ	呆育園	種	別	保育所				
代表者氏名 (管理者)	理事長	黒沼忠由樹		開 年月	設 日	昭和 50 年 4 月 1 日			
設置主体 (法人名称)	社会福祉	定 員 80 名 利用人数 80 名							80 名
所在地	青森県弘前市城東2丁目1-12								
連絡先電話	0172-27-2013								
ホームページアト	・レス	http://megumihoiku.onamae.jp/							
第三者評価の受審状況		これまでの受審回数 受審履歴:平成			18 年度	F			
	H 1///	1 回	人田/成址· 1 /						

(2)基本情報

保育理念

丈夫な体と豊かな心を育てるため「ひとりひとりを大切に」を保育理念とする

基本方針

年齢に応じた指導計画を基に「子育て」は、園と家庭との「二人三脚」をモットーに、 保育園と保護者が一体となって人間性豊かな子どもに成長するよう、保育実践に努 力、研鑚する

理念 · 基本方針

保育目標

- ①健康で明るい子
- ②友達と仲良くできる子
- ③考えてやれる感性の豊かな子
- ④表現する力のある子

以上4つの望ましい子ども像を掲げ、各年齢に応じた指導計画のもと、保育実践をし、主体は親(保護者)であることの理解を深め、保育園と親が一体となって人間性豊かな子どもに成長するように努める

サービス内容(事業内容)	施設の主な行事					
延長保育事業、一時預かり事業(一般型)、 地域活動事業(子どもねぷた運行による地域交流、お遊 戯会等を通じた高齢者等世代間交流活動)、	入園・進級式、子どもの日、母の日、交通安全教室、父の日、前期保育参観(こども赤十字登録式)、消防署見学、七夕会、お楽しみ会、ねぷた運行、弘前駅での観光PR、敬老会、秋の遠足、自由保育参観、作品展示会・バザー、七五三お祝い会、おもちつき、地域・園児祖父母招待お遊戯会、クリスマスお遊戯会、豆まき会、後期保育参観、ひな祭り、お別れ会、卒園・修了式					
・毎週1回、年中児・年長児はコン	・こども赤十字活動の一環として、日常的に町内清掃奉仕活動を行っています。 ・毎週1回、年中児・年長児はコンピュータ学習「まなぶくん」で学習しています。					

中高生や大学・短大生を対象に保育体験ボランティアを受入れています。

様式第 9号

居到	室概要	居室以外の施設整備の概要						
 乳児室・ほふく室・保育室(4)、遊戯室、園児用トイレ (3)	事務室、会議室、職員休憩室、調理室、調理員休憩 室、園庭、保護者駐車場、職員駐車場						
職員の配置								
職種	人 数	職種						
国目	1 告告 0 非告告	=田I田台I	1 告告 0 非告告					

職 種		人	数		職 種				
園長	1	常勤	0	非常勤	調理師	1	常勤	0	非常勤
主任保育士	1	常勤	0	非常勤	事務員	1	常勤	0	非常勤
副主任保育士	2	常勤	0	非常勤	嘱託医	0	常勤	2	非常勤
保育士	10	常勤	0	非常勤		0	常勤	0	非常勤
看護師	1	常勤	0	非常勤		0	常勤	0	非常勤
栄養士	2	常勤	0	非常勤		0	常勤	0	非常勤

2 評価結果総評【略】

◎特に評価の高い点

1. 保護者との連携・協働のもとに事業を実施しています。

入園・進級式をはじめ、お楽しみ会、ねぷた運行、運動会など、多数の行事を父母の会と協働のもとに行うと共に、年に4回の廃品回収や隔月の役員会など会独自の活動も盛んに行われており、保護者との連携の深さが伺えます。そのため、行事計画や園活動についてはクラス会や参観日を通して十分に周知が図られ、次年度の行事計画についても3月に行われる父母の会総会の了解を得た上で理事会に諮っています。保護者と一体となった行事運営は、利用者の安心感を与えるものとして高く評価できます。

2. 積極的な研修派遣や園内研修によるスキル向上に努めています。

職員ごとの研修履歴一覧を作成し、主任保育士が資格や経験年数を加味しながら、個々の職員に見合った研修会への参加を促している他、可能な限り職員の希望に沿った研修派遣に努めています。また、園内研修についても毎年研修テーマを設定して、3~4回の職員研修を実施するなど、職員の資質向上や保育園としてのスキルアップに努めています。

3. 地域活動を積極的に展開しています。

町内のねぷた運行への参加、消防巡回、町内清掃など住民との交流を目的とした地域活動等、積極的な取り組みが見られます。また、運動会への地域高齢者の招待、中学生ボランティアによるポスター作成、小学校の体育館を借用しての運動会開催など、地域の高齢者、学校、地域住民等の社会資源との繋がりを重んじ、地域に根ざした保育園を目指す方針が随所に見られることは、めぐみ保育園の大きな特徴の一つだと思います。

◎改善を求められる点

1. 職員の意向を把握する体制整備を期待します。

事業計画策定に関する提言、職場環境の整備のための希望、人事に関する意見等々、職員の意見を幅広く聴取することがスタンダードになっているだけでなく、保育園の運営や経営に反映させることは職員にとっても利用者にとっても良い効果を与えます。定期的な職員面接を実施することを期待します。

2. 中・長期計画の策定と事業計画の活用を期待します。

事業運営や経営面に関する中期的な計画を作成することは、単年度の事業計画や行事を裏付ける根拠として利用者の安心感や職員の意欲向上に結びつくものとなります。役員や職員に「中・長期計画」の重要性や内容等について学習する場や意見を徴する機会を設けることから始めてはいかがでしょうか。

3. 総合的な人事管理を期待します。

看護師の配置や栄養士2名の配置など特徴的な職員配置は、職員の安心と保護者の信頼を得ています。 就業規則を職員に説明する機会や有給休暇のデータ化及び分析、定期的な面接を設けるなど、職員が働 きやすい環境をめざした取り組みを充実させ、総合的な人事管理に繋げることを期待します。

4. 地域のニーズに基づく子育て支援に期待します。

保育園が地域の中で「子育て支援の拠点」として期待される存在であることを自覚し、会議への出席や 懇談会の実施、関係機関との交流を通して地域ニーズの把握に努めた上で、園開放や活用、子育て相談の 実施、子育てサークルの立ち上げなど具体的な取り組みについて検討されることを期待します。

5. 事故防止対策の一層の充実を期待します。

保育現場の危険要因(子どもが使用するテーブルの積み重ね、落下物による怪我の恐れ等)が見受けられます。全職員で重大事故につながる可能性を見直し、具体的な対策を講じてはいかがでしょうか。また、事故防止の徹底のために、危機対応要領を参考にするなど「施設内設備のチェックリスト」を作成されることを期待します。

6. マニュアル整備による職員の共通理解を期待します。

以前から整備していたマニュアルや、不足のマニュアルについては、全職員が共通理解をするための取り組みと、マニュアルをいつでも閲覧し、日常的に活用することで標準化された保育の提供が望まれます。また、標準的な保育業務マニュアルの整備がなされていませんので、子どもの尊重やプライバシー保護・権利擁護の姿勢も含めた保育全般に関わる保育業務について、全職員で協議・確認しながら、作成されることに期待します。更に、マニュアルの表紙には制定施行の日付と、見直しをして改定した日付も記載することが望まれます。

3 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度、第三者評価を受審するにあたり、いろいろなご指導を頂き、誠にありがとうございました。 保護者との連携・協働の事業推進や、職員のスキル向上、積極的な地域活動など評価の高い点が認められま したが、中・長期計画の策定・事業計画の活用や総合的人事管理、職員の意見聴取など改善点もご指摘頂きま した。また、事故防止対策、マニュアル整備活用など問題点も挙げられました。

今後これらを改善し、園運営に活かしていきたいと思います。

評価機関	名 称	あおもり保育みらいサポート
	所 在 地	五所川原市みどり町2丁目45-1
	事業所との契約日	令和元年 6 月 15 日
	評価実施期間	令和元年 11 月 25 日 / 26 日
	事業所への 調査結果の報告	令和 2 年 1 月 21 日